

2022年8月16日

## お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

私たちJAグループは、協同組合として、その理念である「ひとは万人のために、万人はひとりのために：One for all, all for one（相互扶助の精神）」の実践を通じて、農業振興・環境・文化・福祉に貢献することにより、持続可能な農業と安心して暮らしやすい豊かな地域社会を実現することを目指した業務運営を行っております。

当組合では、この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客さま本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通K P I」）も同時に公表いたします。

佐波伊勢崎農業協同組合

# I.取組状況

## 1 お客さまへの最適な商品提供 【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関の意見を参考として、お客さまのニーズに合った商品を取入れており、運用状況に応じて、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。

### <投資信託の取扱い商品ラインナップ(2022年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	5 (前年度末：5)
株式型	3 (前年度末：3)	5 (前年度末：4)
REIT型	2 (前年度末：2)	3 (前年度末：3)
バランス型	8 (前年度末：8)	

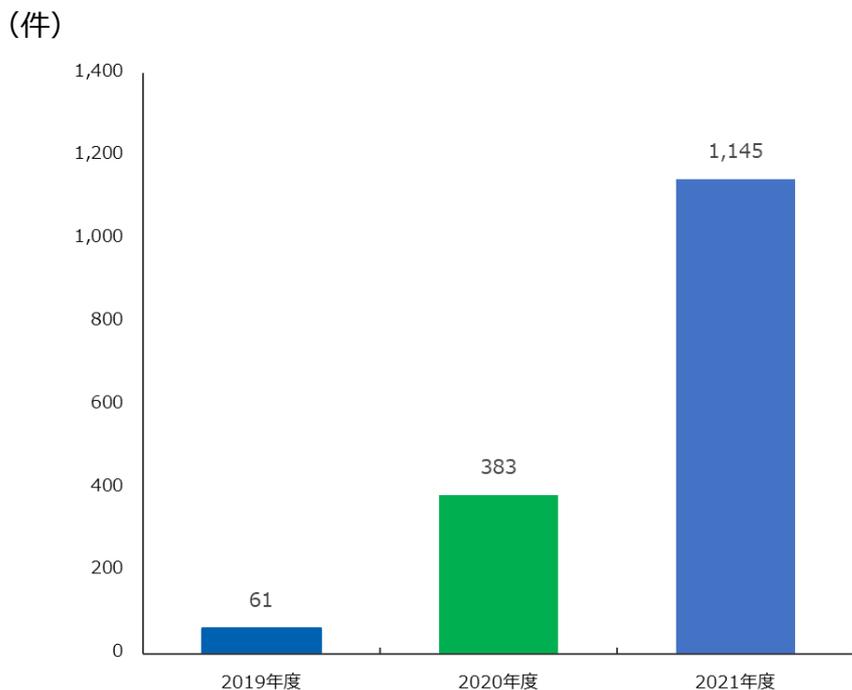
※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

# I.取組状況

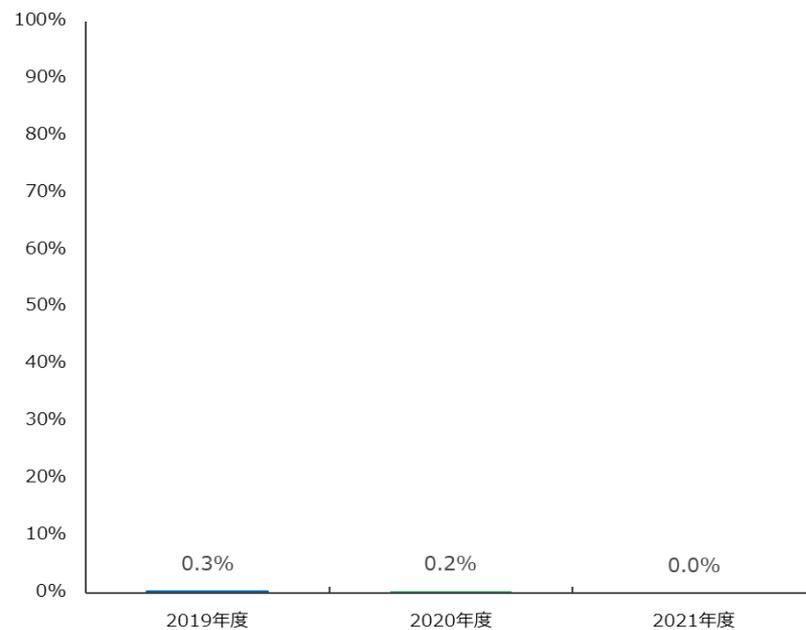
## 2 お客様本位のご提案と情報提供①【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

- お客様へ安定的な運用成果をご提供するため、お客様の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客様が増加し、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客様の比率が低下いたしました。

### <投信つみたて契約件数の推移>



### <購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



# I. 取組状況

## 2 お客様本位のご提案と情報提供②【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

- お客様のニーズに見合った投資判断をしていただくため、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、JAバンクセレクトファンドマップ、JAバンクファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

JAバンクセレクトファンドマップのスクリーンショット。画面には「セレクト」のタブがあり、右側には「コア・サテライト」の図解と「リスクと投資カテゴリー」のマトリックスが示されています。下部には「サテライトファンド」のリストが展開されています。

<セレクトファンドマップ>

重要情報シートのスクリーンショット。1. 当該商品の基本情報、2. 当該商品に関する事項、3. 商品ラインアップの考え、4. 費用・手数料、5. 特約等の項目が記載されています。

<重要情報シート>

# I.取組状況

## 3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および(注)】

- JAバンクでは、お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。

当組合の利益相反管理方針については、下記のURLで公表しております。

[http://www.ja-sawa.or.jp/wp-content/uploads/compliance\\_document3.pdf](http://www.ja-sawa.or.jp/wp-content/uploads/compliance_document3.pdf)

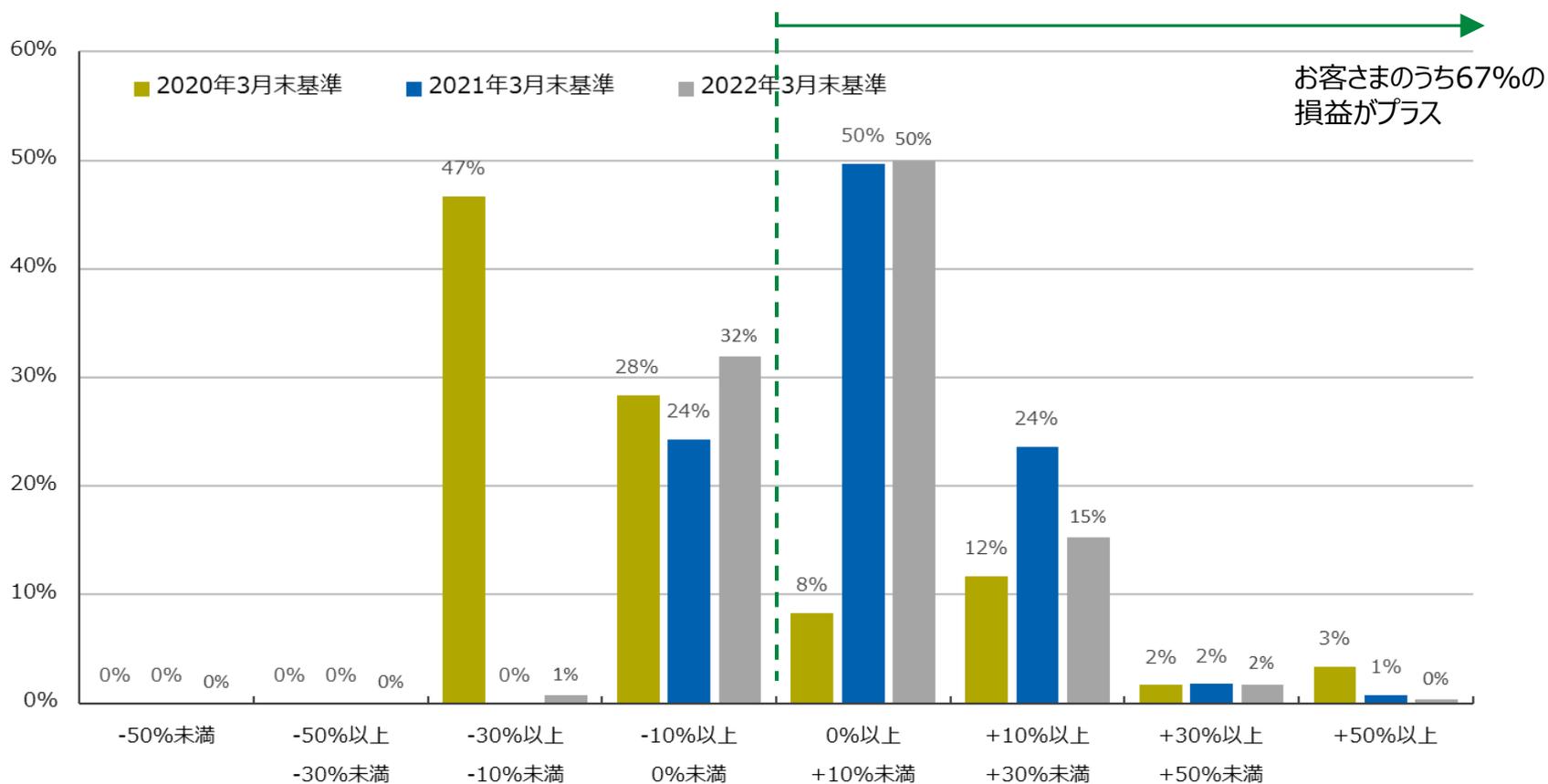
## 4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および(注)、原則6(注5)】【原則7本文および(注)】

- JAバンクでは、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、各種研修や勉強会の実施、資格の取得を推進しております。
- 奨励している資格取得：FP2級またはAFP認証資格、証券外務員資格（一種・二種）
- 資産形成・資産運用提案研修 ・窓口提案力強化研修 ・個別商品研修

## Ⅱ.比較可能な共通K P I

### 1 運用損益別顧客比率

- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2022年3月末時点では全体の67%のお客さまの損益がプラスとなりました。

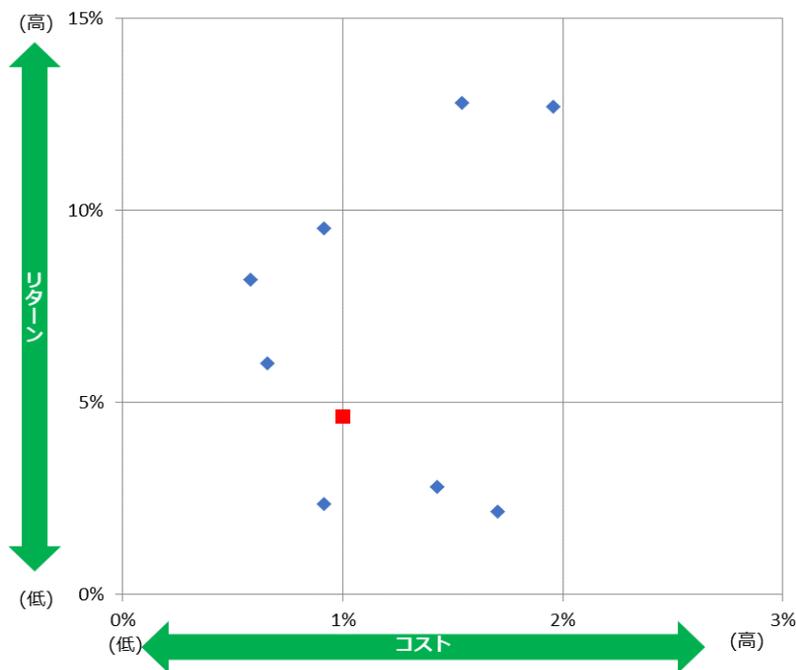


## Ⅱ.比較可能な共通 K P I

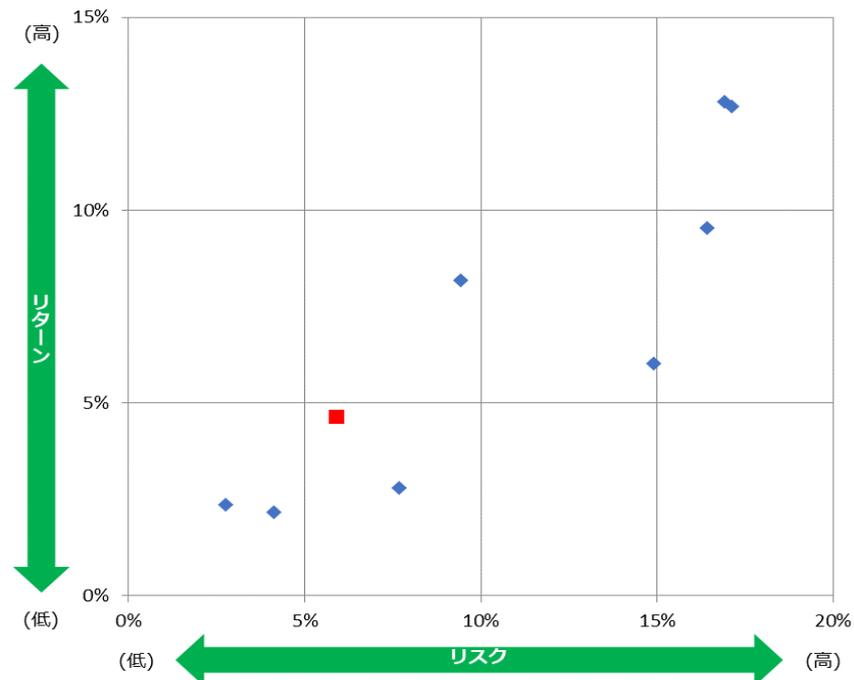
### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2022年3月末)

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.00%、平均リスク5.90%に対して、平均リターンは4.63%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。  
※ 赤い点は平均値を示しています。

## Ⅱ.比較可能な共通 K P I

### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne (株)	2.36%	2.76%	0.91%
2	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	12.81%	16.91%	1.54%
3	セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	8.19%	9.42%	0.58%
4	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	9.53%	16.42%	0.91%
5	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント (株)	12.69%	17.12%	1.96%
6	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne (株)	2.80%	7.69%	1.43%
7	J - R E I Tインデックス (毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	6.02%	14.90%	0.66%
8	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信 (株)	2.16%	4.12%	1.71%
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		4.63%	5.90%	1.00%

※ 2022年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は8本となります。

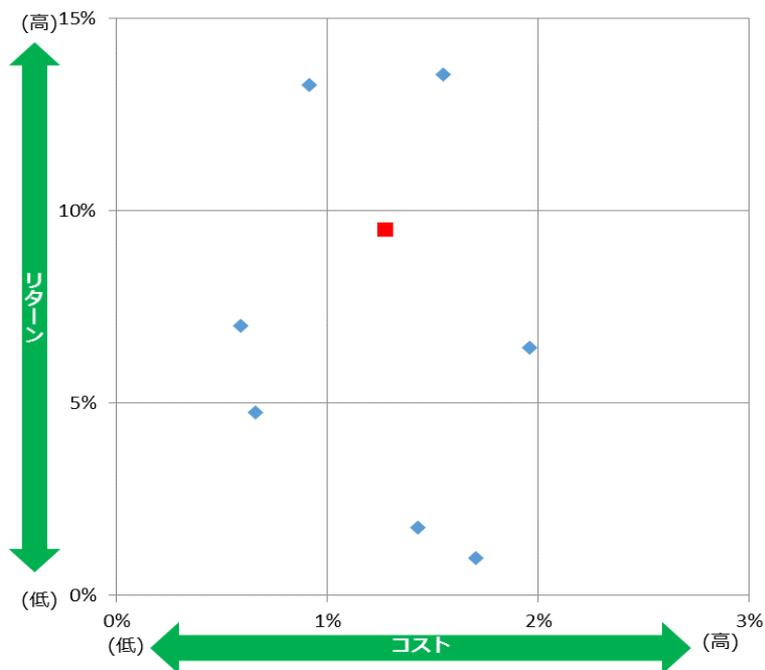
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

## Ⅱ.比較可能な共通 K P I

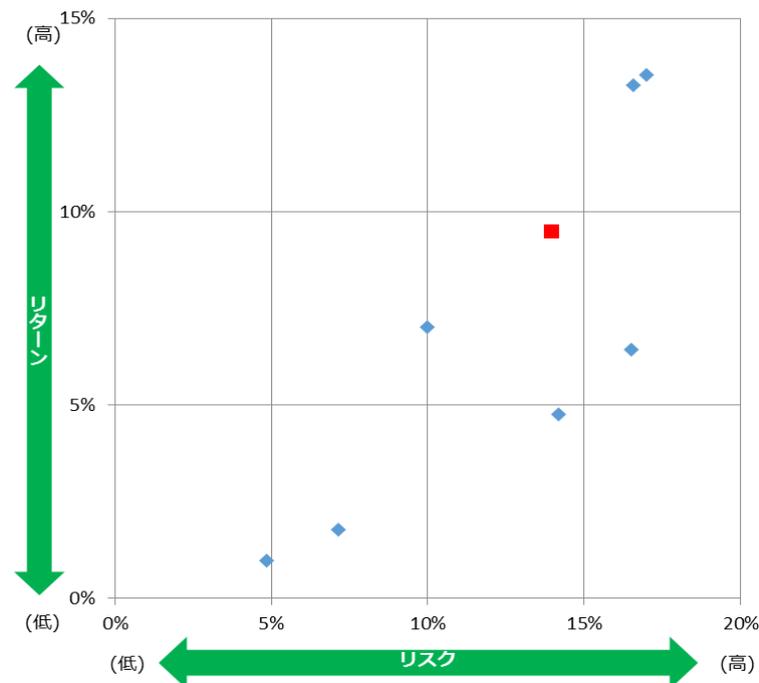
### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2021年3月末)

- 2021年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.28%、平均リスク13.95%に対して、平均リターンは9.50%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。  
※ 赤い点は平均値を示しています。

## Ⅱ.比較可能な共通 K P I

### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2021年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	13.55%	16.99%	1.55%
2	セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.01%	10.00%	0.59%
3	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	1.76%	7.14%	1.43%
4	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	6.43%	16.50%	1.96%
5	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	13.27%	16.56%	0.91%
6	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.75%	14.19%	0.66%
7	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信(株)	0.97%	4.86%	1.71%
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		9.50%	13.95%	1.28%

※ 2021年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は7本となります。

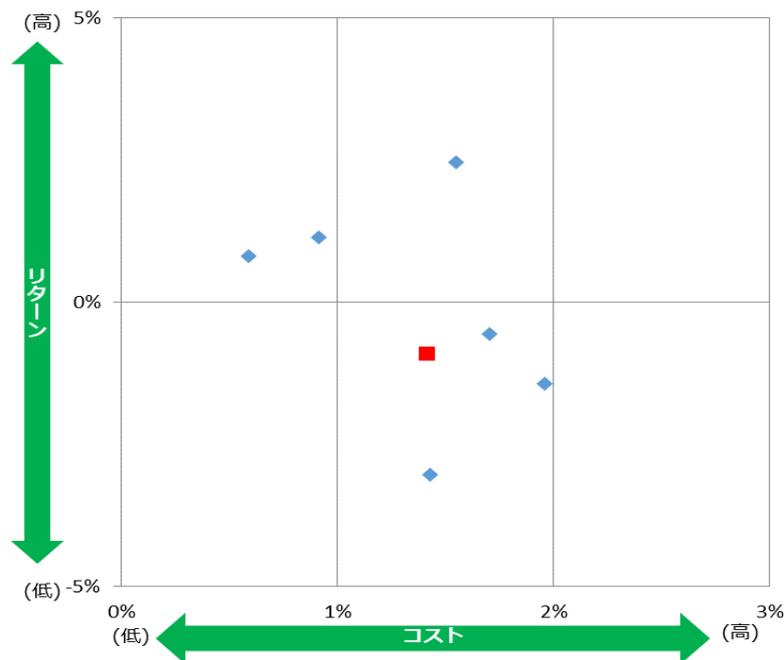
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

## Ⅱ.比較可能な共通 K P I

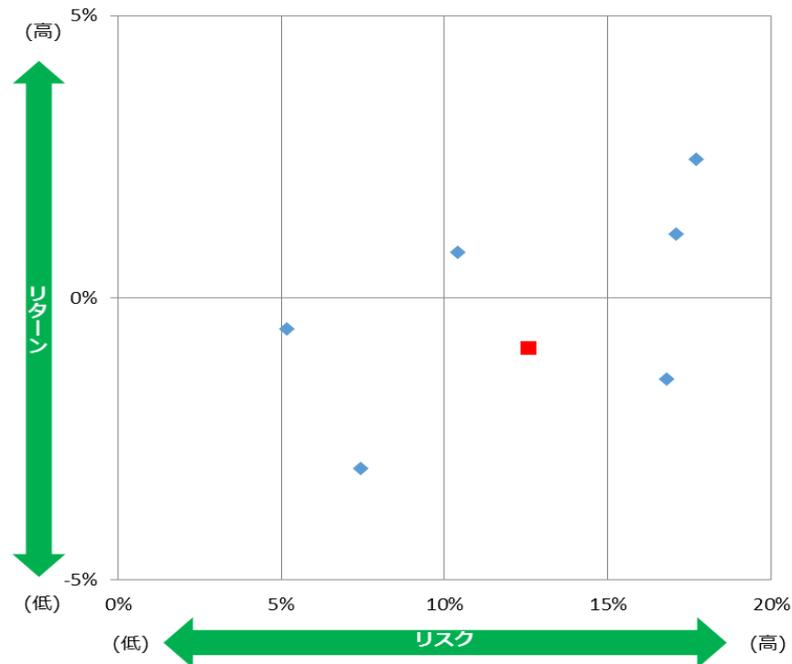
### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2020年3月末)

- 2020年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.42%、平均リスク12.56%に対して、平均リターンは-0.90%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。  
※ 赤い点は平均値を示しています。

## Ⅱ.比較可能な共通K P I

### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2020年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne (株)	-3.03%	7.44%	1.43%
2	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント (株)	-1.44%	16.79%	1.96%
3	セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	0.81%	10.41%	0.59%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	2.46%	17.72%	1.55%
5	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	1.14%	17.09%	0.91%
6	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信 (株)	-0.56%	5.19%	1.71%
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		-0.90%	12.56%	1.42%

※ 2020年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は6本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。